



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月1日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長代理 (氏名) 上田 雄三 (TEL) 03-6370-8697
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	34,388	16.1	690	26.6	703	△21.0	443	△14.7
2023年3月期第1四半期	29,616	13.1	545	54.3	890	41.0	519	25.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,394百万円(186.9%) 2023年3月期第1四半期 834百万円(85.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	41.95	41.79
2023年3月期第1四半期	48.48	48.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	161,291	64,846	40.1
2023年3月期	152,535	63,658	41.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 64,718百万円 2023年3月期 63,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	64.00	—	114.00	178.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	78.00	—	34.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2024年3月期の第2四半期末配当金(予想)には創立75周年の記念配当15円00銭を含んでおります。

※当社は、2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施するため、2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式分割を考慮しない場合の2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は102円00銭となり、1株当たり年間配当金は180円00銭となります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	17.1	7,500	11.6	8,000	12.5	5,400	△14.5	170.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※2024年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は511円42銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期1Q	11,086,400株	2023年3月期	11,086,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	520,212株	2023年3月期	527,625株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	10,560,521株	2023年3月期1Q	10,709,106株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、半導体の供給制約が和らぎ、原油価格の下落などにより価格上昇圧力が緩和方向に向かったことや、これまでのコスト増を販売価格へ転嫁する動きが進展したこと、またインバウンド需要の急回復などにより、改善・回復への期待が高まりつつあります。脱炭素をはじめとするサステナブル投資やデジタル化対応のためのDX投資など、種々の投資ニーズに支えられ企業の設備投資意欲が底堅いことも、そうした期待を後押しするものとなっております。

一方で世界経済に目を向けると、欧米での金融引き締めに伴う経済状況の悪化や地政学リスクの顕在化によるグローバルサプライチェーンの混乱、中国を含むアジア地域向け輸出の下落傾向や欧米向け輸出の下落の兆候といった、日本経済への逆風となるリスクが潜在しており、国内経済の改善・回復に関して過度な楽観を許さない状況となっております。

当社では昨年度より新たな経営理念、成長戦略「V2030」並びに中期経営計画「MT2024」を掲げ、社会的使命の遂行、「次世代型エンジニアリング商社」としての存在の確立、定性並びに定量目標の達成と企業価値の向上に向けて事業を推進しており、技術・サービス力のさらなる強化、DXによる新たなビジネスモデルの構築を図るとともに、人的資本等の充実、サステナビリティ経営に引き続き注力しております。

このような状況の中で、国内外向けリチウムイオン電池製造設備等の売上が減少したものの、主に中国・米州の自動車関連業界向け自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の売上や国内及びアジア地域向け樹脂成形・塗装関連設備や化成品関連設備の売上が増加したため、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べて47億72百万円増加の343億88百万円（前年同期比16.1%増）となりました。また、営業利益は1億45百万円増加の6億90百万円（前年同期比26.6%増）、経常利益は主に為替差損の増加により1億86百万円減少の7億3百万円（前年同期比21.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76百万円減少の4億43百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

主に化学プラント向け大型設備の売上が増加したため、売上高は1億11百万円増加の34億64百万円（前年同期比3.3%増）となりましたが、製品保証引当金の増加等により、セグメント損益（営業損益）は1億70百万円減少の59百万円の損失となりました。

エネルギーソリューションズ事業

国内外向けリチウムイオン電池製造設備等の売上が減少し、売上高は17億29百万円減少の14億57百万円（前年同期比54.3%減）となり、セグメント損益（営業損益）は3億16百万円減少の2億59百万円の損失となりました。

産業機械事業

国内及びアジア地域向け樹脂成形・塗装関連設備や化成品関連設備の売上が増加したため、売上高は20億6百万円増加の53億6百万円（前年同期比60.8%増）となり、セグメント損益（営業損益）は3億46百万円増加の2億17百万円の利益となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が増加したため、売上高は9億22百万円増加の121億55百万円（前年同期比8.2%増）となりましたが、粗利率が微減したことにより、セグメント利益（営業利益）は76百万円減少の4億54百万円（前年同期比14.4%減）となりました。

自動車事業

主に中国・米州の自動車関連業界向け自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の売上が大幅に増加したため、売上高は32億29百万円増加の83億47百万円（前年同期比63.1%増）となり、セグメント利益（営業利益）は95百万円増加の2億3百万円（前年同期比88.2%増）となりました。

ヘルスケア事業

錠剤印刷検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が減少したため、売上高は2億28百万円減少の27億9百万円（前年同期比7.8%減）となり、セグメント利益（営業利益）は11百万円減少の89百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

航空・インフラ事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器の売上が大幅に増加したため、売上高は4億84百万円増加の9億9百万円（前年同期比114.0%増）となり、セグメント損益（営業損益）は1億円増加の9百万円の利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、87億56百万円増加の1,612億91百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少があったものの、現金及び預金や前渡金の増加があったことによるものであります。

負債合計は、75億67百万円増加の964億44百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金や短期借入金の減少があったものの、前受金の増加があったことによるものであります。

純資産合計は、11億88百万円増加の648億46百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益4億43百万円の計上や繰延ヘッジ損益の増加があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,518	37,852
受取手形、売掛金及び契約資産	38,101	33,635
電子記録債権	7,141	8,417
商品及び製品	21,408	21,050
仕掛品	1,401	1,755
原材料及び貯蔵品	777	863
前渡金	25,434	34,428
その他	6,619	5,190
貸倒引当金	△125	△149
流動資産合計	135,278	143,042
固定資産		
有形固定資産	3,200	3,151
無形固定資産	1,413	1,328
投資その他の資産		
投資有価証券	10,041	11,110
退職給付に係る資産	1,209	1,206
繰延税金資産	543	569
その他	1,008	1,047
貸倒引当金	△159	△164
投資その他の資産合計	12,643	13,769
固定資産合計	17,256	18,249
資産合計	152,535	161,291
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,724	30,641
短期借入金	5,143	3,576
未払法人税等	1,439	234
前受金	38,219	51,875
引当金	1,599	1,214
その他	6,385	5,791
流動負債合計	86,511	93,334
固定負債		
長期借入金	240	210
繰延税金負債	1,123	2,004
引当金	24	26
退職給付に係る負債	492	520
その他	485	349
固定負債合計	2,365	3,110
負債合計	88,877	96,444

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,826	3,821
利益剰余金	51,319	50,559
自己株式	△1,546	△1,526
株主資本合計	58,704	57,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,991	3,717
繰延ヘッジ損益	△217	510
為替換算調整勘定	1,800	2,315
退職給付に係る調整累計額	220	215
その他の包括利益累計額合計	4,795	6,759
新株予約権	96	78
非支配株主持分	62	49
純資産合計	63,658	64,846
負債純資産合計	152,535	161,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	29,616	34,388
売上原価	24,492	28,475
売上総利益	5,123	5,913
販売費及び一般管理費	4,577	5,222
営業利益	545	690
営業外収益		
受取利息	20	28
受取配当金	134	136
仕入割引	63	43
持分法による投資利益	—	38
為替差益	145	—
その他	28	25
営業外収益合計	391	271
営業外費用		
支払利息	6	26
持分法による投資損失	8	—
支払手数料	20	28
為替差損	—	185
その他	11	19
営業外費用合計	46	259
経常利益	890	703
特別利益		
事業譲渡益	—	130
その他	—	2
特別利益合計	—	132
税金等調整前四半期純利益	890	835
法人税、住民税及び事業税	129	181
法人税等調整額	247	227
法人税等合計	376	408
四半期純利益	513	427
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△15
親会社株主に帰属する四半期純利益	519	443

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	513	427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△368	726
繰延ヘッジ損益	80	727
為替換算調整勘定	609	517
退職給付に係る調整額	△0	△4
その他の包括利益合計	321	1,966
四半期包括利益	834	2,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	819	2,407
非支配株主に係る四半期包括利益	14	△12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	プラント・エネルギー事業	エネルギーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	3,352	3,187	3,299	11,232	5,118	2,937	424	29,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	98	34	77	1	117	—	—	329
計	3,450	3,221	3,377	11,233	5,236	2,937	424	29,883
セグメント利益又は損失(△)	110	56	△128	530	108	100	△90	687

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	62	29,616	—	29,616
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	336	△336	—
計	69	29,952	△336	29,616
セグメント利益又は損失(△)	△7	680	△134	545

注 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△134百万円には、セグメント間取引消去△166百万円、棚卸資産の調整額29百万円及びその他の調整額2百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							計
	プラント・エネルギー事業	エナジーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	
売上高								
外部顧客への売上高	3,464	1,457	5,306	12,155	8,347	2,709	909	34,349
セグメント間の内部売上高又は振替高	92	2	144	28	117	—	—	386
計	3,557	1,459	5,450	12,184	8,465	2,709	909	34,736
セグメント利益又は損失(△)	△59	△259	217	454	203	89	9	655

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	38	34,388	—	34,388
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	393	△393	—
計	45	34,782	△393	34,388
セグメント利益又は損失(△)	3	658	31	690

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額31百万円には、セグメント間取引消去△33百万円、棚卸資産の調整額56百万円及びその他の調整額9百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。